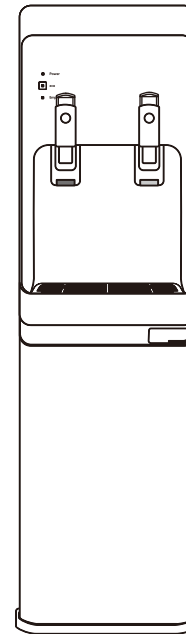


取扱説明書

らく楽スタイルウォーターサーバー
smart プラス

日本国内専用 Use only in Japan

レンタル専用商品



ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上の注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからない時や、不具合が生じたときにお役立てください。

もくじ

● 安全上の注意	
・ 設置について	2-3
・ 使用について	3-5
● 名称と働き	6-7
● 設置の仕方	8-10
● ご使用にあたり	
・ エコモード	10
・ クリーンサイクルシステム	11
・ クリーンサイクルシステムとエコモード	12
・ チャイルドロックと冷温水の使用法	13-14
● ボトル交換の仕方	14-15
● 故障かなと思ったら	15-17
● お手入れの仕方	18
● 仕様	19

 Nafeel Water

総発売元
久本木材株式会社ウォーター事業部

安全上の注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐためにお守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

警告 「死亡または重傷※1を負う可能性がある内容」を示します。

注意 「軽傷※2を負うことや、物的損害※3が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

○ 中の絵や近くで、してはいけないこと（禁止）を示します。

● 中の絵や近くで、しなければならないこと（指示）を示します。

△ 中の絵や近くで、注意を促す内容を示します。

※1.重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
 ※2.軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
 ※3.物的損害とは、家屋・家財、及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

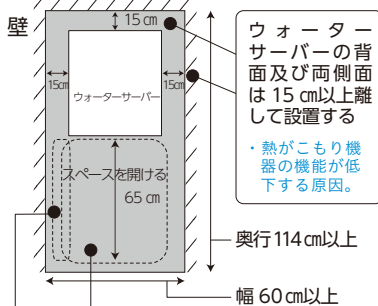
設置について

警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

強制 **設置場所** ウォーターサーバーが安定するように設置する

- 水平で丈夫な場所（ウォーターサーバー本体前方 65 cm含む）
- じゅうたん、たたみ、塩化ビニール製床材などの上には設置しない
- ウォーターサーバーの下に板、じゅうたん、ブロックなどを敷かない
 ・振動や騒音・転倒によるケガ、感電、火災の原因。

図は必要最小設置寸法です



ウォーターサーバーの背面及び両側面は15 cm以上離して設置する
 ・熱がこもり機器の機能が低下する原因。

ウォーターサーバーの手前65 cmの範囲には段差になるような障害物は置かない
 じゅうたん、ホットカーペットなども同様です
 ・故障、破損の原因。

扉側 +5 cmは扉の開け閉めの為に必要な空間です

必要水平域は幅 60 cm × 奥行 114 cmです

● 電源はAC100V(50 / 60Hz) 以外使用しない
 ・延長コードの使用やタコ足配線は火災・感電の原因。

● 可燃ガスの漏れる恐れがある場所や、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しない
 ・爆発や火災の原因。

● 電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、上に重いものを載せたり加工、加熱しない

● 電源プラグ、コンセントにホコリが付着していないか確認し、コンセントをプラグの根元まで確実に挿し込む
 ・火災・感電の原因。

● アースを確実に接続する
 ・ご使用中の電化製品のアースと一緒に共有接続していただいても構いませんがガス管、水道管、避雷針、電話回線のアース線とは共有接続しないでください。法令で禁止されております。お近くの電気店へご相談ください。

● 日本国内のみで使用してください

注意 誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される、または物的損害の発生が想定されるもの

● ウォーターサーバーの移動は必ず2名以上で行う
 ・転倒して怪我の原因。

● ウォーターサーバーが届いたとき、移動したときはすぐに電源を入れない
 冷媒媒体を安定させるため、数時間程度経ってから電源を入れる
 ・冷却不良を起こす原因。（一般的な冷蔵庫と同じです。）

● 傷つきやすい床の上で、ウォーターサーバーを引きずらない
 ・床に傷をつける原因。

● ストープなど熱源の近くや機器に水がかかる場所には設置しない
 ・機器の変形・機能の低下・漏電の原因。

● 設置後、ウォーターサーバーの内部や冷温水蛇口からの水漏れがないか確認する
 わずかな水漏れがある場合でも使用を中止する
 ・火災・感電の原因。

● ウォーターサーバーは直射日光が当たらず、高温多湿でない場所に設置する
 屋内専用機器のため、屋外に設置しない
 ・機器本体の性能を損なう原因。

● ボトル容器をセットしないで、電源プラグをコンセントに押し込まない
 ・機器の機能の低下や故障の原因。

使用について

警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

● 電源プラグに濡れた手で触れない
 コンセントに水をかけない
 電源コードを持って電源プラグを引き抜かない
 電源コードを束ねず、いたんだ電源プラグやゆるんだコンセントは使わない
 ・感電したり断線やショートによる火災の原因。

- 背面の放熱板（配管）を傷つけない・故障、発火、爆発の原因。
- 扉内部のコード類に触らない
 扉内部の庫内鉄板部には絶対に触れない・水漏れ、故障、感電、火傷の原因。
- 本体や内部に水を掛けない・火災、漏電の原因。
- 背面パネルから棒や指を入れない・高温の温水タンクでやけどや、感電の原因。

● 焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐ電源プラグを抜く
 ・感電や火災の原因。

● ウォーターサーバーのお手入れを行う場合は、電源プラグを抜いてから行う
 ・感電の原因。

● 絶対に自分で分解したり修理を行わない
 ● 本体を故意に破損させない
 ・感電や水漏れの原因。不当な改造や修理による故障、事故については保障いたしかねます。

● チャイルドロックの冷・温水専用キーを抜いて保管する場合は、小さなお子様の手には触れないよう注意する（床から1m以上の高さに置く）
 ・誤飲の原因。

ご使用にあたり (つづき)

クリーンサイクルシステムとエコモード

エコボタンランプの動き

エコボタンランプ ウォーターサーバーの特殊機能が作動している状態をエコボタンランプでお知らせします。

【エコボタンランプの動きと説明】

状態	エコボタンランプ	所要時間	状態説明
クリーンサイクル クリーンサイクルシステム	点滅	約20分 <small>※季節(温度・環境)によって20分以上かかることがあります。</small>	クリーンサイクルシステム作動中のサインです。
eco エコモード	点灯	約6時間	エコモード作動中のサインです。

クリーンサイクルシステムとエコモード

クリーンサイクルシステムは、エコモード中でも作動します。

エコモード作動中でも、クリーンサイクルシステムは設定時刻どおりに作動します。



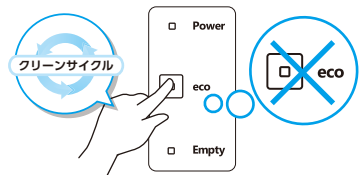
お休みにエコモードを作動しても問題ありません。



クリーンサイクルシステム作動中、エコモードの使用できません。

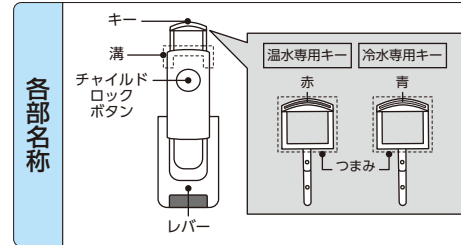
クリーンサイクルシステム作動中(エコボタンランプ点滅中)はエコボタンを3秒長押ししてもエコモードに切り替わることはありません。クリーンサイクルシステムが終了(エコランプ消灯)してからエコモードを作動させてください。

クリーンサイクルシステム作動中はエコボタンを押してもエコモードは作動しません。



チャイルドロックと冷温水の使用方法

チャイルドロックについて



こちらの QR コードからチャイルドロックの使用法の動画をご覧いただけます。(2分14秒)
※機種によっては読み取れない場合があります。

URL <https://youtu.be/yefGaY96cbE>

警告 本機は冷水・温水レバーにチャイルドロックがついており、小さなお子様がいらっしゃるご家庭では事故防止のために、ウォーターサーバーを使用しない時はロックをかけてキーを抜いた状態にしてください。キーはお様が口に入れないよう、大人の方が保管してください。飲み物や食べ物の汁がチャイルドロック付近にかかると、ロックが正常に動かなくなる恐れがあります。チャイルドロックボタンが正常に動か定期的に確認し、異常があれば販売店にご連絡ください。

温水専用キーと冷水専用キーはそれぞれの蛇口専用です。(兼用ではありません。)
それぞれ別の蛇口に別のキーを挿すことはできません。

チャイルドロックの状態一覧

簡易チャイルドロック

チャイルドロックボタンを押しながらレバーを押すと、冷温水が出ます

※簡易的なチャイルドロックです。

完全チャイルドロック

チャイルドロックボタンとレバーを押しても、冷温水は出ません ※キーは右に倒してください。

※ウォーターサーバーを利用の際は完全チャイルドロックを解除してください。

チャイルドロックフリー

チャイルドロックが解除状態です。レバーを押すだけで、冷温水が出ます

高温注意 ウォーターサーバーを利用の際は熱湯にお気を付けてください。小さなお子様・不慣れな方の手に触れないようにしてください。

安全上の注意 (つづき)

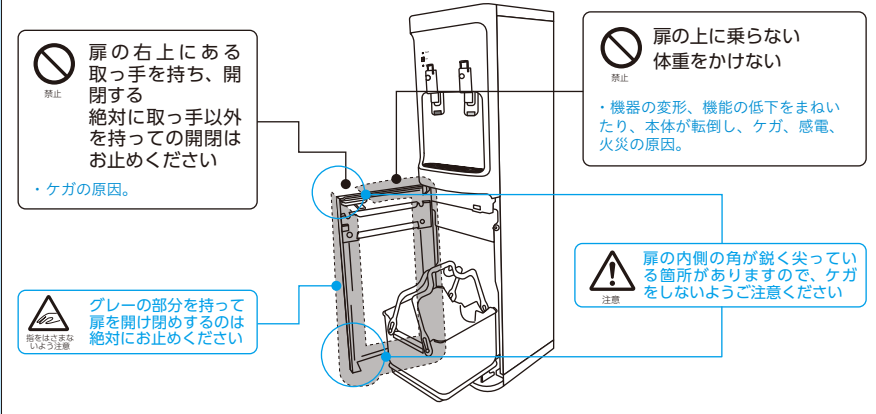
⚠ 注意

誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される、または物的損害の発生が想定されるもの

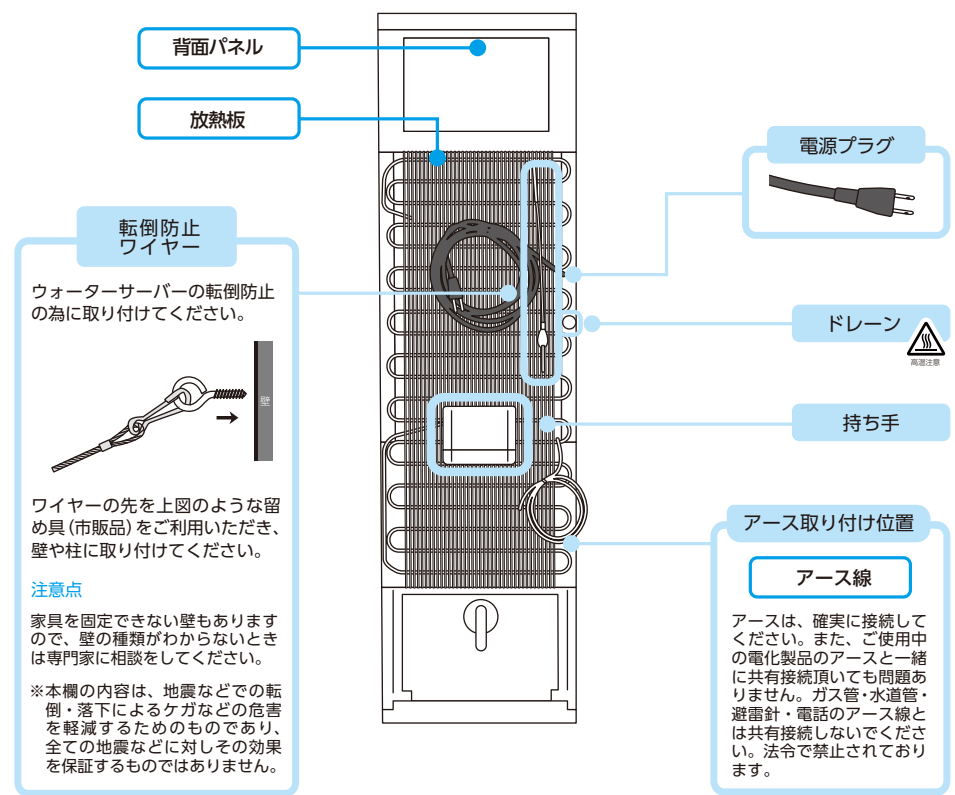
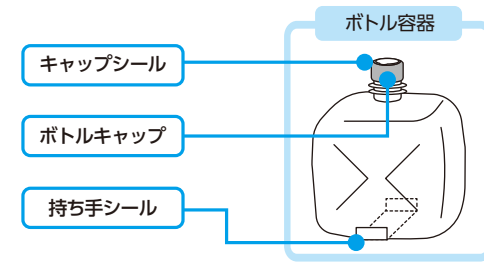
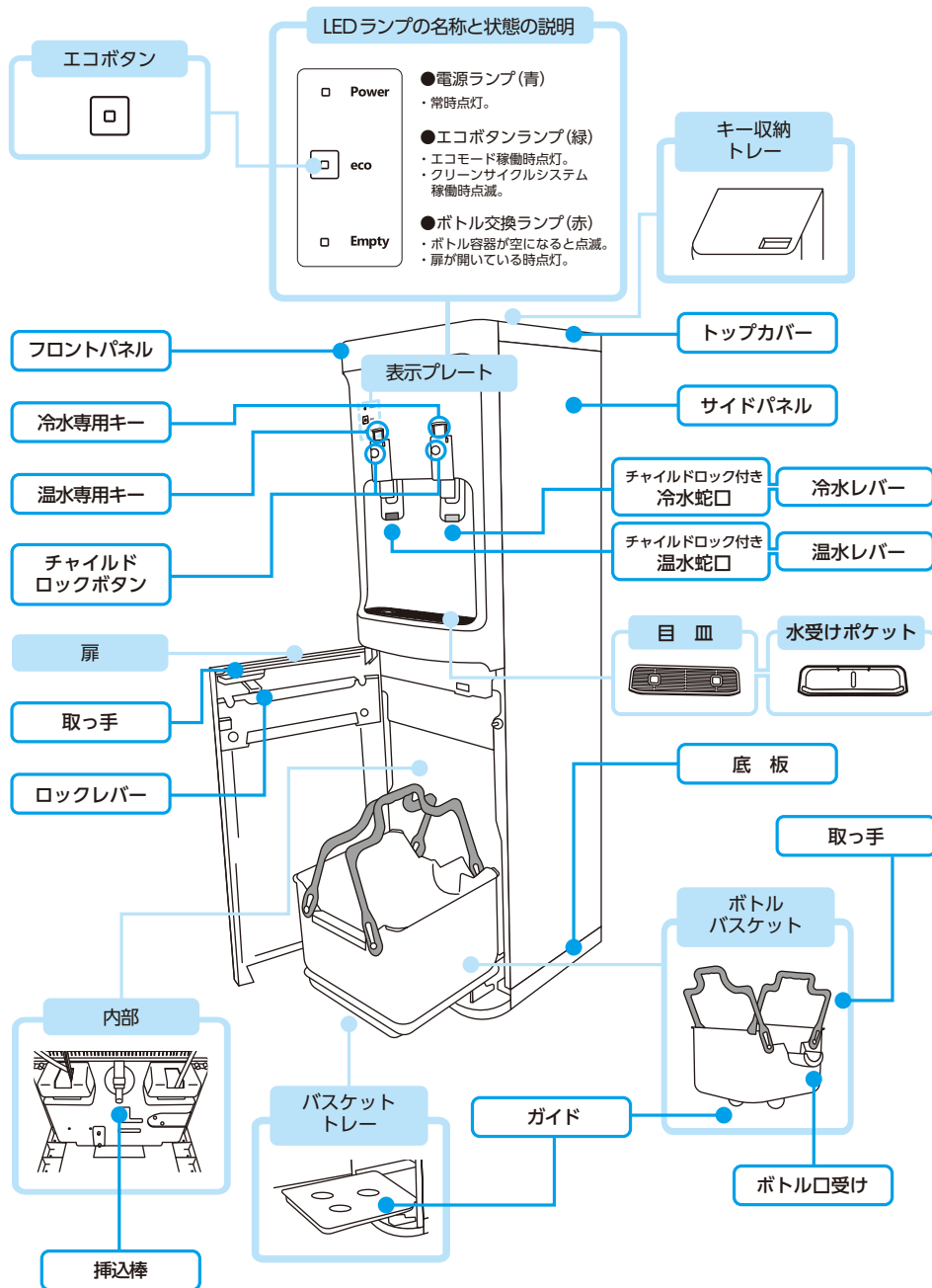
- 禁止**
 - 当社が指定するボトル容器以外は取り付けない・故障の原因。
 - ウォーターサーバーの天面（トップカバー）に重いものを乗せない（均等荷重 10kg まで）
トップカバーの上に不安定なものを置かない
 - オープントースターなど高温になるものを乗せない・故障の原因。
 - ウォーターサーバー本体の上に乗ったり、ぶら下がらない
寄りかかったり、揺すったり、傾けたりしない
・機器の変形、機能の低下をまねいたり、本体が転倒し、ケガ、感電、火災の原因。
 - ウォーターサーバーは小さなお子様など取扱いに不慣れな方だけで使用したり、乳幼児に触れさせたりしない・感電・ケガ・火傷の原因。
 - ウォーターサーバーに貼り付けてあるシール類をはがさない・感電・ケガ・火傷の原因。
 - 冷温水レバーは手で押さない
※ コップなどの容器で冷温水レバーを押す
・火傷の原因。
- 強制**
 - 通常使用時は電源プラグを挿したままにする
・抜いたまま放置すると水質が変化し不快な臭い、味の原因。
 - ウォーターサーバーへのボトル容器の設置はウォーターサーバーを支えながら、ゆっくりと確実に行う
・強い衝撃を加えるとボトル破損、ウォーターサーバー本体が転倒する原因。
 - ウォーターサーバー背面の放熱板（配管）、また電源コンセントなどのホコリは必ず定期的に取り除く・機器の機能の低下、火災などの原因。
- 注意**
 - 背面の放熱板（配管）に手や足を触れないように注意する
※ まれに背面や側面が熱を帯びることがありますが効率的に放熱を行うための放熱作用です
・ケガ、火傷の原因。
 - ウォーターサーバーの角部、扉の角部に注意し、衝突などしないように注意する
・小さなお子様の場合、頭をぶつけてケガをする原因。
- 高温注意**
 - 温水は高温のため、火傷に十分注意する
・チャイルドロックがありますが、お子様が温水レバーに触らないように注意してください。
・飲み物や食べ物の汁がチャイルドロック付近にかかると、ロックが正常に働かなくなる恐れがあります。
- 指示**
 - 冷温水レバーはゆっくりと押し、ゆっくりと戻す
・コップなどが破損し、ケガ、火傷の原因。
- 禁止**
 - 正面にある表示プレートの3つのLEDランプが同時に消灯した場合は、故障のサインです
すぐに使用を停止し、電源プラグを抜いてください（15～17ページ「故障かなと思ったら」参照）
・本体を交換させていただきます。
- 禁止**
 - ボトル容器をセットしないで、電源プラグをコンセントに挿し込んだままにしない
・機器の機能の低下や故障の原因。
- 禁止**
 - チャイルドロックボタンにコーヒー・ジュース等の液体がかかったとき、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください
・チャイルドロックが正常に機能しない原因。
- 注意**
 - 逆止弁が外れた状態でボトル容器を抜かない
・水漏れの原因。
※ ボトル容器をセットした際に、ボトル挿込口に付いている白いキャップのような「逆止弁」が外れて、ボトル容器の中に浮かぶ場合があります。衛生・安全上問題はありませぬので、そのままお使いください

⚠ 注意

扉・バスケットトレイまわり

- 扉を開閉する際、ご注意ください。
- 強制**
 - 扉を開閉するときは、隙間に手や足を挟み込まないように注意する
周りに小さなお子様がいないことを確認してから行う
・ケガの原因。
 - ボトル交換時の扉の開閉は、周りに何もなことを確認してゆっくりと行う
開閉時は強い衝撃を与えない
・破損の原因。
 - バスケットトレイと本体の間に足や手を挟まないよう注意する
・ケガの原因。
 - 禁止**
 - 扉の中に、頭や体を入れない
・感電・ケガ・火傷、幼児閉じ込みの原因。
 - バスケットトレイを本体から外したまま使用しない
・破損の原因。
 - バスケットトレイに乗ったり、体重をかけない
 - バスケットトレイに強い衝撃を与えない
・機器の変形、機能の低下をまねいたり、本体が転倒し、ケガ、感電、火災の原因。
- 
- 扉の右上にある取っ手を持ち、開閉する。絶対に取っ手以外を持っての開閉はお止めください
・ケガの原因。
- 扉の上に乗らない。体重をかけない
・機器の変形、機能の低下をまねいたり、本体が転倒し、ケガ、感電、火災の原因。
- グレーの部分を持って扉を開け閉めするのは絶対にお止めください
- 扉の内側の角が鋭く尖っている箇所がありますので、ケガをしないようご注意ください
- 強制**
 - 取っ手とボトルバスケットの接合部に手や指を挟まないようにする
 - ボトルバスケットを持ち上げるとき、取っ手と取っ手の間に手や指を挟まないようにする
 - 禁止**
 - ボトルバスケットを振り回さない
・ケガの原因。
 - 強制**
 - ボトルバスケットの中に手・足・体等を入れない
 - ボトルバスケットの上に乗らない
 - ボトルバスケットの下に足や手を入れない
 - 禁止**
 - ボトルバスケットを持ち上げたり、移動させるときは、取っ手を中央に揃え、両取っ手の中央部分を持ち、垂直にゆっくりと持ち上げる
 - 取っ手を片方だけ持ってボトルバスケットを持たない
・機器の変形、機能の低下をまねいたり、本体が転倒し、ケガ、感電、火災の原因。
 - 強制**
 - ボトルバスケットを本体にセットするときは、必ずバスケットトレイに乗せてセットする
・機器の変形、機能の低下をまねいたり、水漏れ、ケガ、感電、火災の原因。

名称と働き

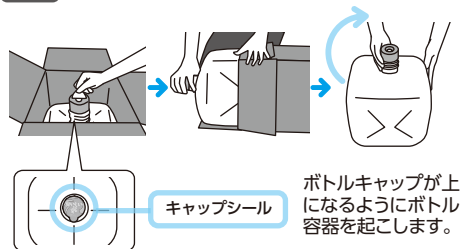


設置の仕方



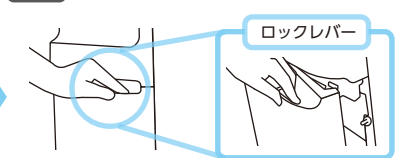
ウォーターサーバー、ボトル容器は個別に配送されます。すべてそろってから設置をしてください。
必ずボトル容器をセットしてから電源プラグをコンセントに挿し込んでください。

1 ボトルキャップのキャップシールをはがし、段ボールからボトルを取り出します。



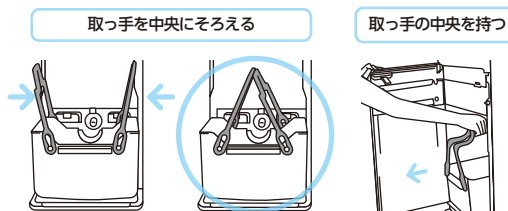
ボトルキャップが上になるようにボトル容器を起こします。

2 扉右上の取っ手にあるロックレバーをにぎり、手前に開く。



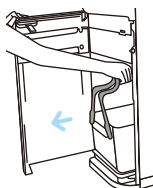
取っ手以外を持って扉を開けないでください。扉に手や足をはさまないように注意してください。

3 中のボトルバスケットの両取っ手をそろえてにぎり、手前にスライドし、ボトルバスケットを引き出す。



※取っ手が開いたまま出し入れすると、破損のおそれがあります。

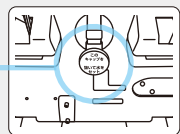
取っ手の中央を持つ



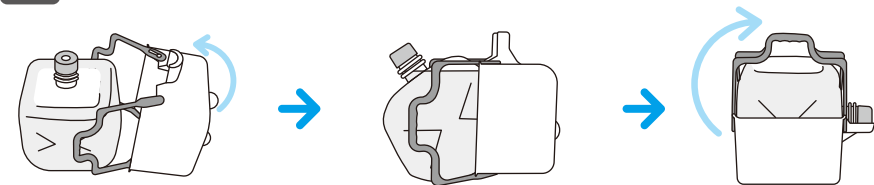
初回設置時のみ注意

初回設置のとき、扉の中、奥の挿込棒に黄色いキャップがついています。必ずキャップを外してからボトル容器をセットしてください。

黄色いキャップを外してください。



4 ボトルバスケットとボトル容器を合わせ入れ、ボトルバスケットごと起こします。

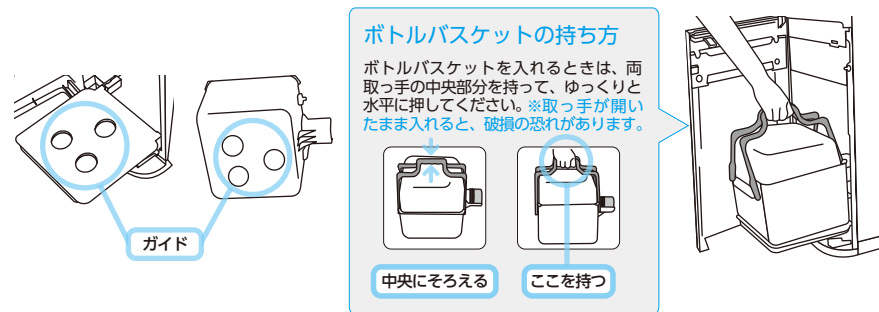


ボトルバスケットを取り出し、ボトル口受け部が上にくるように立てます。

ボトル容器とボトルバスケットを床に置き、両方を合わせるように入ると、少ない力で簡単に入れることができます。

※傷つきやすい床の上で行うと、床に傷をつけるおそれがあります。ご注意ください。

5 ボトルバスケットの両取っ手を持って、ガイドに沿ってゆっくりとバスケットトレイに乗せてください。



ボトルバスケットの持ち方

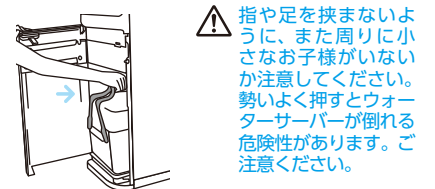
ボトルバスケットを入れるときは、両取っ手の中央部分を持って、ゆっくりと水平に押ししてください。※取っ手が開いたまま入れると、破損の恐れがあります。

中央にそろえる

ここを持つ

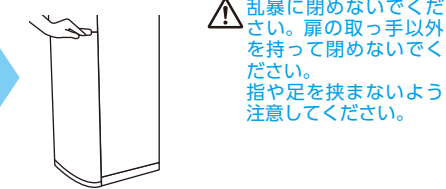
※ボトルバスケットをバスケットトレイに載せるときはゆっくりと行ってください。(破損、水漏れの原因となります。)

6 ボトルバスケットの両取っ手を内側にそろえて、両取っ手の中央を持ってゆっくりと水平に押ししてください。



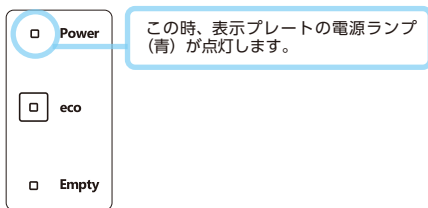
※このとき、奥まで確実に押しってください。

7 扉の取っ手を持って、ゆっくりと扉を閉めてください。



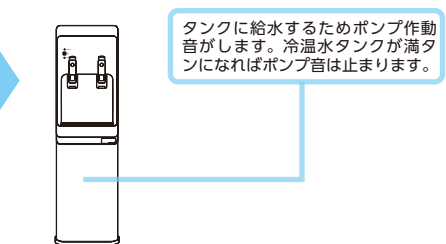
※奥までセットされていないと、扉は閉まりません。

8 電源プラグをコンセントに挿し込んでください。



この時、表示プレートの電源ランプ(青)が点灯します。

9 給水が開始され、タンク内の空気が自動で排出される「自動エア抜き」が完了するまでお待ちください。(1~3分)



タンクに給水するためポンプ作動音がします。冷温水タンクが満タンになればポンプ音は止まります。

設置の仕方 (つづき)

10 温水は約 30 分、冷水は約 60 分で使用できます。

温水 80～90°C
冷水 6～10°C

※冷温水の使用方法は 13～14 ページの「チャイルドロックと冷温水の使用法」をご覧ください。

11 2 回目からはボトル交換だけで OK です。

□ Power
□ eco
○ Empty

ボトル容器が空になると表示プレートのボトル交換ランプ(赤)が点滅し、お知らせします。

ボトル交換は

設置の仕方
1～7の
繰り返し

※ボトル容器の交換方法は 14～15 ページの「ボトル交換の仕方」をご覧ください。

ご使用にあたり

エコモード

エコボタンを押すことで温水機能を一時的に停止し、消費電力を抑えることができる機能です。

エコモード作動

3 秒間長押し (エコボタンランプが点灯するまで) → エコモード開始

エコボタンランプ(緑)が 6 時間点灯します。

エコモード開始から 6 時間後、自動的に加熱が再開します。(エコボタンランプ(緑)が消灯)

エコモード解除

エコモード中に 1 回押し → エコモード停止

エコモードが停止(エコボタンランプ(緑)が消灯します)。

- フロントパネルのエコボタンを 3 秒間 (エコボタンランプが点灯するまで) 長押しするとエコモードになります。
- クリーンサイクルシステム作動中 (エコボタンランプ点滅中) はエコボタンを押してもエコモードは作動しません。
- エコモード作動時は温水の加熱が止まります。温水の温度は徐々に下がっていきますので、途中で温水を使用したいときはエコボタンを一回押しエコモードを解除して、約 30 分経ってから使用してください。
- 約 6 時間後、エコモードが自動的に解除 (エコボタンランプの消灯) されてから約 30 分後、温水が使用できます。
- 就寝前や、お出かけ前など長時間ウォーターサーバーを使用しない時間帯にエコモードを起動させることをお勧めします。

寝る前など、ウォーターサーバーを使用しない時間帯がおすすめです。

エコモード作動中の 6 時間は温水が使用できません。



クリーンサイクルシステム

クリーンサイクルシステムとは？

熱水を循環させることでサーバー内部をクリーンに保つ機能です。作動時刻は任意に設定することができます。以降は約 4 8 時間おきに自動的に作動いたします。



注意

クリーンサイクルシステム中 (約 20 分) は温水の温度が 50 度程度になる場合がありますが、サーバーの故障ではありません。クリーンサイクルシステムが終了すると通常の温水温度になります。

- クリーンサイクルシステム中は、エコボタンランプが点滅しています。
- クリーンサイクルシステム中も一定量の冷水は使用できます。

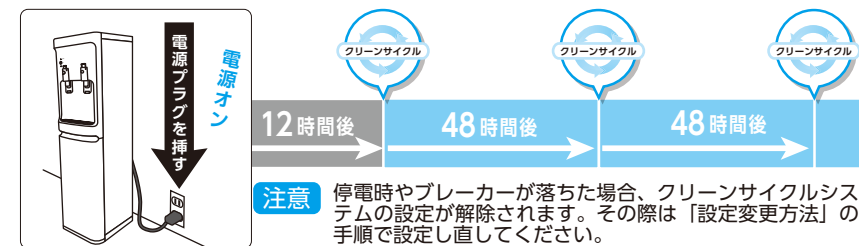
クリーンサイクル時刻の設定方法

電源プラグをコンセントに挿して (電源オン) から、12 時間後に「クリーンサイクルシステム」が作動します。それ以降は約 4 8 時間おきに自動で「クリーンサイクルシステム」が作動します。

例 15:00 に電源オン
↓
深夜 3:00 に作動
その後 48 時間ごとに作動

- 設定方法**
- 1 ウォーターサーバーにボトル容器をセットします。
 - 2 電源プラグを挿します。(使用中の場合は右の「設定変更方法」をご覧ください。)
 - 3 設定完了です。

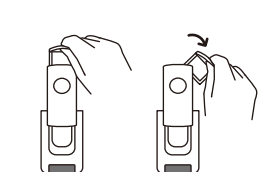
- 設定変更方法**
- 1 電源プラグを抜き、1 分間、間をおいてください。
 - 2 設定したい時刻の 12 時間前に電源プラグを挿します。
 - 3 設定完了です。



ご使用にあたり (つづき)

キーの操作方法

【動かし方】 ※冷温水とも同じ動かし方です。



簡易チャイルドロック (キー：中央) 完全チャイルドロック (キー：右)

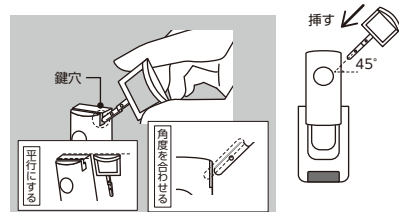
キーをスライドさせます。
(チャイルドロックボタンは押さない)



チャイルドロックフリー (キー：左)

チャイルドロックボタンを押しながら、キーをスライドさせます。

【挿し方】 ※冷温水とも同じ挿し方です。



蛇口の溝と、キーのつまみが平行になるようにキーを鍵穴に合わせ、斜め 45° に押し込みます。

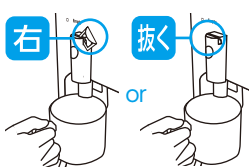
冷温水の出し方

【簡易チャイルドロック】



チャイルドロックボタン+レバー
押すと出てきます。

【完全チャイルドロック】



※押しでも冷温水は出ません。

【チャイルドロックフリー】



レバーのみ
押すと出てきます。

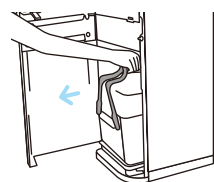
ボトル交換の仕方

ボトル交換ランプ (赤) が点滅をはじめるとボトル容器のお水が空になったサインです。右の手順でボトル交換してください。

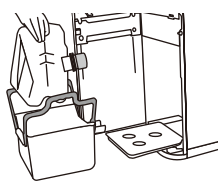


ボトル交換ランプ (赤) が点滅

1 扉を開け、ボトルバスケットの両取っ手をそろえて持ち、手前にゆっくりと引き出してください。



2 ボトルバスケットの取っ手を開き、空のボトル容器を垂直に取り出してください。



ボトル交換の目安と注意点

- ボトル交換時には電源を切らないでください。
- ボトル容器内に多少の水が残っていても、ボトル交換ランプ (赤) が点滅したときは交換してください。
- 初めてボトル容器を設置する場合、サーバー内のタンクに水が給水される為、初回は水の減りが早いと思われるが、2 回目以降は初回のような減り方はしませんのでご安心ください。
- ※ ボトル容器をセットした際に、ボトル挿込口に付いている白いキャップのような「逆止弁」が外れて、ボトル容器の中に浮かぶ場合があります。衛生・安全上問題はありませんので、そのままお使いください。
- ※ 空のボトル容器を抜く際、硬くなっている場合があります。顔を近づけず周りに人や物がいないか十分に確認しケガに注意してください。

ボトルバスケットを出し入れするときの注意点

ボトルバスケットを本体から取り出すときは、必ず両取っ手を内側にそろえ、両取っ手の中央を持って水平にゆっくりと引き出してください。

そろえて持つ

取っ手が開いた状態で出し入れすると破損の原因となります。

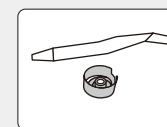


交換後のボトル容器について

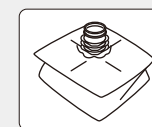
ボトル容器に使用されており、PET 樹脂は、リサイクルが容易な地球環境に優しい素材となっています。飲み終わった後、ボトル本体・ボトルキャップ・持ち手シールに分解し、ボトル本体は市町村の資源ごみとして捨ててください。ボトルキャップ・持ち手シールはプラスチックごみとして各自自治体の規則に基づき、処分してください。

※ 各自自治体の規則に基づき、リサイクル処分等をご判断ください。

ボトル容器は、手で簡単に分解できます



キャップ素材：
PE 製
(ポリエチレン)
持ち手素材：
PP 製
(ポリプロピレン)




ボトル素材：
PET 樹脂

故障かなと思ったら

現象	原因	対処方法
水が出ない 冷水・温水	<ul style="list-style-type: none"> ● ボトル容器に水がない状態。(タンクに水は入っているが、新しいボトル容器を挿さないと出ない仕組み) ● チャイルドロックをしたまま冷温水レバーを押している。 ● 電源プラグがコンセントから抜けている。 ● 停電、またはブレーカーが切れている。 ● 扉が開いている。 ● クリーンサイクルシステムが作動中 (エコボタンランプ点滅中) である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空炊き防止も含めて、多少ボトル容器に水が残っていても、新しいボトル容器と交換してください。(1 ボトルに容量以上の水が充填されています。) ボトル交換ランプ (赤) が点滅したら交換のサインです。ボトル交換してください。 ● チャイルドロックの状態を確認してください。(13~14 ページ「チャイルドロックと冷温水の使用法」を参照。) ● 電源プラグをコンセントに挿し込んでください。 ● ご自宅、オフィス等の電気の配電盤を点検してください。 ● 扉をカチッと音がするまで閉めてください。 ● クリーンサイクルシステム作動中は少量 (温水コップ 2 杯程度・冷水コップ 5 杯程度) であれば使用できますが、クリーンサイクルシステムが作動した直後は温度がぬるくなる場合があります。約 20 分後には通常使用できます。

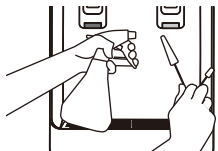
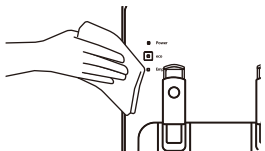
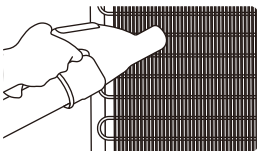
故障かなと思ったら (つづき)

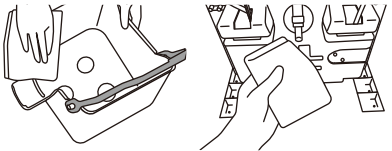
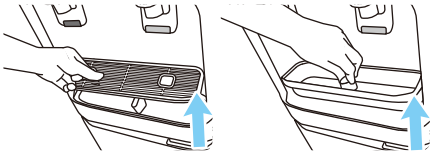
現象	原因	対処方法
水が出ない 冷水・温水	●表示プレートの3つのランプが全て消灯している。	●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直す青いランプが数秒点灯後、3つのランプがすべて消灯する。 →故障のサインです。本体を交換させていただきます。 ●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直しても、3つのランプがすべて消灯のままである。 →停電、またはブレーカーが切れている。自宅、オフィス等の電気の配電盤を点検してください。 →ヒューズが切れている。本体を交換させていただきます。 →ウォーターサーバーの電気回路の故障の可能性があります。本体を交換させていただきます。
冷水・温水が出ない 冷たい水にならない お湯にならない ぬるい	●冷水の出し過ぎ、または冷却時間が短すぎる。 ●温水の出し過ぎ、または加熱時間が短すぎる。 ●設置場所の温度が高い。 ●背面の放熱部にホコリが詰まっている。 ●ウォーターサーバーの背面が壁の近くに設置されている。 ●エコモード(エコボタンランプ点灯)になっている。 ●エコモード終了直後である。 ●クリーンサイクルシステムが作動中(エコボタンランプ点滅)である。 ●表示プレートの3つのランプが全て消灯している。	●一度に大量に出さないようにするか、時間を置いて使用してください。 ●一度に大量に出さないようにするか、時間を置いて使用してください。 ●直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置してください。 ●背面放熱部(黒い金網部分)を清掃してください。 ●背面を壁より15cm以上離して、背面放熱部からの熱が逃げないようにしてください。 ●エコボタンを1回押してエコモードを解除してください。(約30分以内で温水が適温になります。) ●約30分以内で温水が適温になります。 ●クリーンサイクルシステム作動中は少量(温水コップ2杯程度・冷水コップ5杯程度)であれば使用できますが、クリーンサイクルシステムが作動した直後は温度がぬるくなる場合があります。約20分後には通常使用できます。 ●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直す青いランプが数秒点灯後、3つのランプがすべて消灯する。 →故障のサインです。本体を交換させていただきます。 ●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直しても、3つのランプがすべて消灯のままである。 →停電、またはブレーカーが切れている。自宅、オフィス等の電気の配電盤を点検してください。 →ウォーターサーバーの電気回路の故障の可能性があります。本体を交換させていただきます。
ボトル交換後、冷水も温水も出ない	●ボトル挿込口とボトルキャップの接続不備。 ●扉が完全に閉まっていない。 ●表示プレートの3つのランプが全て消灯している。	●ウォーターサーバーのボトル挿込口とボトルキャップをきちんと接続し直してください。(9ページ「設置の仕方」③~⑦を参照。) ●扉をカチッと音がするまで開けなおして、表示プレートのボトル交換ランプ(赤)が消灯するのを確認してください。 ●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直す青いランプが数秒点灯後、3つのランプがすべて消灯する。 →故障のサインです。本体を交換させていただきます。 ●電源プラグを抜いて数秒後に挿し直しても、3つのランプがすべて消灯のままである。 →停電、またはブレーカーが切れている。自宅、オフィス等の電気の配電盤を点検してください。 →ウォーターサーバーの電気回路の故障の可能性があります。本体を交換させていただきます。

現象	原因	対処方法
エコモードにならない エコボタンランプが点灯に変わらない	●クリーンサイクルシステムが作動中(エコボタンランプ点滅)である。 ●エコボタンを完全に押ししていない、または長押しする時間が短すぎる。	●クリーンサイクルシステムが終了(エコボタンランプ消灯)を待ってから、エコボタンを3秒間(エコボタンランプが点灯するまで)長押ししてください。 ●エコボタンの中央を3秒間(エコボタンランプが点灯するまで)長押ししてください。 
水が漏れている	●ボトル挿込口とボトルキャップの接続不備。 ●ボトル容器が損傷している。 ●表示プレートの3つのランプが全て消灯している。	まずボトル容器を外し、電源プラグを抜いてください。 ●ウォーターサーバーのボトル挿込口とボトルキャップをきちんと接続し直してください。(9ページ「設置の仕方」③~⑦を参照。) ●ボトル容器に傷がある場合は、新しいボトル容器と交換してください。 ●故障のサインです。本体を交換させていただきます。※販売店へご連絡ください。
ピーピーと音がする ボトル交換ランプとエコボタンランプが点滅している	●水が漏れている。	まず、電源プラグを抜いてください。 ●ウォーターサーバー周辺を確認し、水漏れがある場合は拭き取ってください。※販売店へご連絡ください。
騒音(ノイズ)がする	●ウォーターサーバーが傾いている。 ●壁や他の製品にウォーターサーバーが触れている。 ●冷温水を使用したときのポンプ作動音。 ●クリーンサイクルシステムが作動中(エコボタンランプ点滅)である。	●ウォーターサーバー本体を水平に保ってください。 ●ウォーターサーバーを壁や他の製品から離してください。(2ページ「設置について」を参照。) ●数分お待ちください。(冷温水タンクが満タンになればポンプ音は止まります。) ●クリーンサイクルシステム作動中はポンプが作動します。(作動時間約20分)
冷温水蛇口から白い結晶物が出る	●加熱や冷却によりミネラルが結晶化する。	●天然のミネラル成分が結晶化したものですので、飲んでも問題ありません。

※上記以外で不明な点などがございましたら、販売店へご連絡してください。

お手入れの仕方

冷温水蛇口	本体	背面部分
<p>目安…1週間に1回</p> <p>清潔なふきんやキッチンペーパーなどを少し濡らして汚れを拭き取ってください。細かい部分はブラシ等で清掃してください。</p> <p>※汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒してください。</p> 	<p>目安…1週間に1回</p> <p>清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れを拭き取ってください。また、水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞り拭いてください。</p> <p>※汚れがひどい場合は中性洗剤で洗浄し、洗剤が残らないよう、よく拭いてください。</p> 	<p>目安…1ヶ月に1回</p> <p>付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り拭いてください。</p> 

ボトルバスケット内と挿込棒付近	目皿と水受けポケット
<p>目安…ボトル交換時</p> <p>付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り拭いてください。</p> <p>※汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒してください。</p> <p>挿込棒付近は市販のアルコール系衛生剤を含ませた清潔な除菌シートなどで拭いてください。ボトル容器が挿込んである時は清掃できませんので必ず行ってください。</p> 	<p>目安…1週間に1回</p> <p>取り外し方：図のように目皿、水受けポケットを持って上方向に引くと簡単に取り外すことができます。</p> <p>※中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。</p> <p>※たまり水は捨ててください。</p> 

仕様

商品名	らく楽スタイルウォーターサーバー smart プラス		
商品寸法 (mm)	D340×W300×H1,100		
重量	約 20 kg		
冷水タンク	1.6 L	温水タンク	1.25 L
電動機消費電力	85W	ヒーター消費電力	350W

材質：	冷水タンク / SUS304	サイドパネル / 鋼板 (EGI)
	温水タンク / SUS304	底板 / ABS樹脂
	天面パネル / ABS樹脂	ボトルバスケット / ABS樹脂
	フロントパネル / ABS樹脂	

- 冷水容量：6℃～10℃の冷水 10 杯分 (1 杯 / 150cc)
- 温水容量：80℃～90℃の熱湯 5～6 杯分 (1 杯 / 150cc)
- 定格電圧：AC100V/50～60Hz
- 電源コード：1.8m

※本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
 ※製品改良の為、予告無く仕様・外観を変更する場合があります。